



## 『リニア中央新幹線中間駅設置・開業による影響把握調査』の報告 ～拓かれた亀山をイメージして～

亀山市では、リニア市内停車駅誘致に向けた取り組みの一環として、平成29年度に『リニア中央新幹線中間駅設置・開業による影響把握調査』を実施しました。

本市では、これまで、リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議を中心に県等関係機関と連携し、リニア中央新幹線の全線早期開業及び市内停車駅の誘致に向けた活動を積極的に展開してまいりました。

本調査は、更なるリニア中央新幹線市内停車駅の誘致及び駅設置後のまちづくり等を検討していく際の基礎的資料として、2027年に先行開業を予定する東京・名古屋間の開業及び最短で2037年度となる東京・大阪間の全線開業の際に本市に停車駅が設置された場合の社会・経済的な影響・効果について調査・分析したものです。

調査報告書では、市内停車駅設置による時間短縮効果や予想される影響・効果に加え、市内停車駅に求められる機能・役割及びリニア効果を最大限生かしたまちづくりに向けて取り組むべきこと等をまとめております。

今後も、調査結果を生かしながら、引き続き、関係機関と連携してリニア中央新幹線の市内停車駅誘致に向けた活動を展開してまいります。

なお、調査報告書本冊は、本日より、市ホームページにて公開しております。